

2023年スーパー耐久シリーズ ST-Q クラスに参戦予定の「CIVIC TYPE R CNF-R」のテスト走行を実施

株式会社ホンダ・レーシング（以下 HRC）は、ENEOS スーパー耐久シリーズ 2023 Powered by Hankook（以下スーパー耐久シリーズ）の第2戦「富士 SUPER TEC 24 時間レース」※1から参戦予定の「CIVIC TYPE R CNF-R（シビック タイプアール シーエヌエフアール）」のテスト走行をモビリティリゾートもてぎ（栃木県）にて本日実施しました。

CIVIC TYPE R CNF-R は、究極のピュアスポーツ性能を追求した「CIVIC TYPE R」をベースにスーパー耐久シリーズ ST-Q クラス※2 参戦のために製作されたマシンです。HRC は「カーボンニュートラルの実現」をモータースポーツにおいて取り組むべき命題のひとつと位置付けており、CIVIC TYPE R CNF-R でカーボンニュートラル燃料（CN 燃料）を使用してレースに臨み、CN 燃料に適合する市販車ベースのレース用エンジン開発を行っています。また、この参戦活動を通じて参加型モータースポーツ向けのレースベース車両やパーツの研究開発も行っています。



CIVIC TYPE R CNF-R

※1 富士スピードウェイ（静岡県）にて5月27日（土）、28日（日）に開催

※2 シリーズの主催者であるスーパー耐久機構が認めた、他のクラスに該当しない開発車両が参戦できるクラス

■エントリー情報

車体 No.	271
チーム名	Team HRC
車名	CIVIC TYPE R CNF-R
ベース車両	CIVIC TYPE R (FL5)
ドライバー	武藤英紀／伊沢拓也／大津弘樹／TBA

■HRC 代表取締役社長 渡辺康治のコメント

「このたび、このような新生 HRC ならではの活動について発表できることをうれしく思います。HRC はスーパー耐久シリーズへの参戦を通じて、多くのお客様にレースを楽しんでいただくためのレースベース車両やレース用パーツの開発を行うとともに、日本のレースシーンを盛り上げていきます。また、HRC が目指すモータースポーツ活動を通じたカーボンニュートラルの実現や、将来の HRC ブランドの商品化に繋げていきたいと考えています」